

「見積CRAFT 2010」機能一覧(旧商品との機能を比較しております。)

機能一覧		詳細	新商品		旧商品					
			見積CRAFT 2010	見積CRAFT 2010 Light	見積CRAFT 2008	見積CRAFT 2008 Light	見積CRAFT-PRO	見積CRAFT-Light		
マルチウィンドウ		マルチウィンドウに対応。 複数の見積書を同時起動して作業を行なうことができます。		5物件	5物件	5物件	×	×		
見積物件 (1物件)	見積可能金額	見積金額上限。	1兆円未満	1兆円未満	1兆円未満	1兆円未満	10億円未満	10億円未満		
	設備項目階層	設備階層を作成しない見積書を作れます。	0~20階層	0~20階層	0~20階層	0~20階層	5階層	5階層		
	見積書情報	見積条件	見積ランク設定	マスタの基準単価・労務単価に対して見積率を乗算して、提出単価を求めます。その際使用する見積率の設定を行ないます。	20ランク	20ランク	5ランク	5ランク	5ランク	5ランク
			原価率ランク設定	マスタの基準単価・労務単価に対して原価率を乗算して、提出単価を求めます。その際使用する原価率の設定を行ないます。	20ランク	20ランク	2ランク	2ランク	2ランク	2ランク
			数量掛け率設定	提出数量に掛け率をかけます。	×	×	×	×	○	×
			工数掛け率設定	工数に掛け率をかけます。	×	×	×	×	○	×
			自動発生経費設定	内訳階層に発生する経費の設定を行ないます。	○	○	○	○	○	○
			自動発生工事費設定	明細書に発生する工事費の設定を行ないます。部材種別グループ毎に発生率の設定を行ないます。	○	○	○	○	○	○
			自動発生部材設定	明細書に発生する部材の設定を行ないます。部材毎に発生率の設定を行ないます。	○	○	○	○	○	○
			消費税率設定	消費税率の設定を行ないます。	○	○	○	○	○	○
			補給率使用設定	マスタに設定している補給率を使用する、しないの設定を行ないます。	○	○	○	○	○	×
			入力単位選択使用設定	定尺のある部材の入力単位を選択します。対象となるのは、電線管、ケーブルラックです。(対象部材は変更あり。)	○	○	○	○	○	×
			労務単価設定	労務単価の設定を行ないます。設定は、見積物件毎に保持します。	○	○	○	○	○	×
			材工別マスタ	マスタに設定している材料単価のうち、どの単価を採用するか選択します。	3モード	×	3モード	×	24モード	×
		単価モード	マスタに設定している工数のうち、どの単価を採用するか選択します。	4モード	×	4モード	×	24モード	×	
		工数モード	マスタに設定している工数のうち、どの単価を採用するか選択します。	3モード	×	3モード	×	3モード	×	
		材工マスタ	単価モード	マスタに設定している材工単価のうち、どの単価を採用するか選択します。	4モード	×	4モード	×	12モード	×
		物件情報	提出先名、建物用途、建物構造など様々な情報を設定します。	○	○	○	○	○	○	
	拾い機能 (共通)	リアルタイム検索機能	検索文字を確定する毎に該当する部材種別グループをリアルタイムで検索します。部材種別グループの絞込みがスムーズに行なえます。	○	○	○	○	×	○	
		拾い履歴登録機能	拾った部材が部材種別グループ単位で履歴として残ります。	○	○	○	○	×	○	
キーボード拾い		キーボードだけを使って、拾い作業が行なえます。	○	○	○	○	×	×		
一括追加		部材一覧表に拾い数量を入力し、複数部材を同時に拾います。	○	○	○	○	○	○		
単独追加		1部材ごと、基準単価、工数を確認しながら拾います。	○	○	○	○	○	○		
		基礎工事	基礎工事の場所、種別、建立有無、サイズを設定し、基礎工事を自動発生させることができます。	×	×	×	×	○	×	
		搬入費	国土交通省の『公共建築工事積算基準』に準拠した搬入費を発生させることができます。	×	×	×	×	○	×	
		Excel読み込み	Excelで作成している見積書に必要な部材のみを指定して、読み込みます。	○	○	×	×	×	×	
		配線器具組合せ追加	配線器具を自由に組み合わせる拾います。	○	○	○	○	○	×	
(電気)		電線管・電線・アース線追加	電線管、電線(ケーブル)、アース線をまとめて拾います。	○	○	○	○	○	×	
	プルボックスサイズ入力追加	縦(mm)、横(mm)、高さ(mm)を入力して、プルボックスを拾います。	○	○	○	○	○	×		
	スリーブ・防火区画貫通処理材・仮枠材サイズ入力追加	サイズを入力して、各材料を拾います。	×	×	×	×	○	×		
	一式内訳編集	電線管、電線(ケーブル)を選択することで、配線支持材、配管支持材が自動発生します。	×	×	×	×	○	×		
		矩形ダクト サイズ入力追加	W(mm)、H(mm)、長さ(m)を入力して、矩形ダクトを拾います。長辺サイズを判断し、該当の板厚を自動取得します。	○	○	○	○	×	×	
	ダクト付属品サイズ入力追加	W(mm)、L(mm)、H(mm)を入力して、ダクト付属品(吹出口ユニバーサル形、吹出しシーリングディフューザー、線状吹出口、吸込口、排煙口、ダンパー、点検口)を拾います。	○	○	○	○	○	○		
部材の属性	積算種別	見積方法の種類設定が行なえます。	○	○	○	○	○	○		
	施工場所	普通、支給、別途、撤去、撤去再利用、貸与、外注、再利用があります。	○	○	○	○	○	○		
	施工方法	電線管、電線(ケーブル)、配管、で選択できます。	○	○	○	○	○	×		
	用途	照明器具、配線ダクト、放送機器、防災機器、ポンプ、冷凍機、エアーファンコイル、パッケージ、換気扇、送風機、全熱交換機で選択できます。	○	○	○	○	○	×		
	接続工法	配管、バルブで選択できます。配管は工数、自動発生率が異なります。	○	○	○	○	○	×		
	フロア数	フロア数の設定が行なえます。拾い数量にフロア数をかけて、提出数量とします。	×	×	×	×	×	×		
		電線(ケーブル)の条数	電線(ケーブル)は条数を設定することができます。基準単価、工数に条数がかかります。	○	○	○	○	○	×	
材料別の特殊機能	電線管 塗装自動発生機能	電線管を露出で施工した場合の塗装工事を自動発生させることができます。	○	○	○	○	○	○		
	盤工数計算機能	盤材料一覧から、材料を選択することで工数合計を自動計算します。工数合計を適用人員の設定に従って、自動補正します。	○	○	○	○	○	×		
	保温・塗装・防錆自動発生機能	配管・バルブ・ダクトの保温工事、塗装工事、防錆工事を自動発生させることができます。	○	○	○	○	○	○		
	総合調整費	配管、ダクト、エアーファンコイル、ユニット形空調機に対して、総合調整費が自動発生します。	×	×	×	×	○	×		
編集	ソート	明細書の部材を自動並べ替えます。	○	○	○	○	○	○		
	合算	同設備項目内の同じ条件の部材を合算します。	○	○	○	○	○	○		
	単価丸め	提出単価の丸め処理を行ないます。	○	○	○	○	×	○		
	設備項目単位で金額丸め	設備項目単位で金額の丸め処理を行ないます。	○	○	○	○	○	○		
	見積金額丸め	物件単位で金額の丸め処理を行ないます。	○	○	○	○	×	×		
	単価"0"チェック	提出単価が設定されていない("0")の部材を検出します。	○	○	×	×	×	×		
	工数"0"チェック	工数が設定されていない("0")の部材を検出します。	○	○	×	×	×	×		
	再計算	環境・マスタから再獲得項目を選択し、再計算を行ないます。	○	○	×	○	○	○		
	挿入	小計行を挿入します。	○	○	○	○	×	○		
		コメント	コメント行を挿入します。	○	○	○	○	×	○	

「見積CRAFT 2010」機能一覧(旧商品との機能を比較しております。)

機能一覧		詳細	新商品		旧商品			
			見積CRAFT 2010	見積CRAFT 2010 Light	見積CRAFT 2008	見積CRAFT 2008 Light	見積CRAFT-PRO	見積CRAFT-Light
複合単価見積書作成		一般見積書を基に複合単価見積書を作成します。 なお、複合単価見積書は、表示切替で参照できる部材詳細の設定で作成されるため、一般見積の金額と異なる場合があります。	○	×	○	×	○	×
値入調書作成		値入基準書、三者見積書の作成を行いません。	×	×	×	×	○	×
シミュレーション	見積率・原価率検討	総括表を基に見積率、原価率の検討を行いません。 検討結果の見積率、原価率をマスタに保存できます。 コメント行、計の挿入、並び替えも行なえます。	○	×	○	×	○	×
	提出金額調整	総括表を基に提出金額の調整を行いません。 調整のための項目は、総括グループ単位で選択します。	○	×	○	×	×	×
	単価調整	材料集計表を基に1部材ごとの単価、原価の調整を行います。なお、見積依頼書・発注書としてお使いいただけるよう、コメント行、計の挿入、並び替えも行なえます。	○	○	○	○	×	○
	モード変更	見積条件で設定した見積ランク、原価ランク、採用単価モード、工数モード、労務単価モードの変更で、見積金額、原価金額がどのように変わるかシミュレーションを行いません。	○	×	○	×	○	×
	出力帳票	一般見積書 複合見積書	提出用・検討用・請求書用で出力が選択できます。 提出用・検討用・請求書用で出力が選択できます。	○	○	○	○	○
	見積書	提出用・検討用・請求書用で出力が選択できます。	○	×	○	×	○	×
	代価表一覧	代価表の一覧を出力します。	○	×	○	×	○	×
	代価表	代価表を出力します。	○	×	○	×	○	×
	総括表(グループ)	総括表、設備単位の総括表を出力します。	○	×	○	×	○	×
	総括表(工事別)	設備項目を横軸とした総括表を出力します。見積金額、原価金額別に帳票が出力できます。	○	×	○	×	×	×
	材料集計表	材料集計表を出力します。	○	○	○	○	○	○
	値入基準書	材料単価の根拠表、三者見積の根拠表を出力します。	×	×	×	×	○	×
外部読込	CADEWA材料集計データ	「CADEWA Real」,「CADEWA Evolutin」の材料集計データを読み込み、見積書を自動作成します。	○	×	○	×	○	×
	CI-NET読込	CI-NET LiteS(CSV形式)データファイルの読込	×	×	×	×	○	×
	CSV読込(※2)	CSV形式ファイルで作成した見積書を見積CRAFTのデータ形式で読み込みます。	×	×	×	×	×	別売オプション
外部書出	CI-NET書出し	CI-NET LiteS(CSV形式)データファイルの書出し	×	×	×	×	○	○
	Excel書出し	作成した見積書をExcelファイルに出力します。 帳票設定に従って出力帳票毎にファイルが作成されます。	○	○	×	×	×	×
	CSV書出し	作成した見積書をCSV形式ファイルに出力します。 帳票設定に従って出力帳票毎にファイルが作成されます。	○	○	○	○	○	○
ツール	物件管理	作成した見積物件の管理を行いません。 検索、バックアップ、結合が行なえます。	○	○	○	○	×	×
	テンプレート	帳票用のテンプレート(出力フォーマット)を編集します。	○	○	○	○	○	○
	実行予算(※2)	作成した見積書を基に実行予算、出来高管理、請求管理、支払管理を行います。	×	×	×	×	×	別売オプション
メンテナンス	設備項目メンテナンス	項目名称、単位の変更が行えます。また、表示順の変更も行えます。 新たに項目の追加が行なえます。	○	○	○	○	○	○
	部材編集	材工別マスタ 材工マスタ 代価表マスタ Excel読込み 施工場所・施工方法間複写 率の一括変更	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ×	○ ○ ×	○ ○ ×	○ ○ ×	○ ○ ×
	労務単価メンテナンス	労務種別毎の名称、労務単価1~3モードの単価、地域、頁の変更を行います。	○	○	○	○	○	○
	モード一括変更	単価モード、工数モード毎に各モード間のコピーを行なえます。コピーする際に、倍率を設定することができます。	○	×	○	×	○	×
	単価更新	(財)経済調査会発行「積算資料」、「建築施工単価」の単価データ、(財)建設物価調査会発行「建設物価」、「コスト情報」の単価データの更新が行えます。	○	○	○	○	○	○
	東京都電設協会「電気工事の積算資料」(※3)	東京都電設協会監修「電気工事の積算資料」に掲載されている材料をデータ化した商品です。	○	○	○	○	×	○
マスタ管理ツール		部材マスタの単価、工数、環境設定をバックアップ/リストアします。	○	×	○	×	○	×